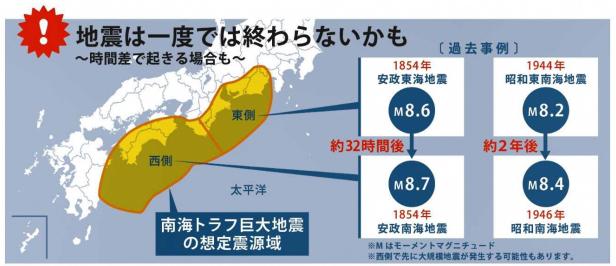
## 南海トラフ地震臨時情報を知っていますか!?

過去には、南海トラフの東側と西側で大規模地震が時間差で起きた事例があります。 南海トラフでM6.8以上の地震が起きた場合や、いつもと違う「ゆっくりすべり」という現象 が観測され、注意が必要と判断される場合には、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」 が発表されます。 ※ 地震の予知ではなく、注意を促す情報です!





【出典:内閣府ホームページ)



●南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)が発表された場合

巨大地震の発生可能性が高まっています。

日頃からの備えを再確認するなど、 1週間程度は注意して過ごしましょう。

※ <u>津波からの避難が間に合わない方</u> や<u>避難に支援が必要な方</u>は、1週間は津波の来ない場所にお住まい の親戚・知人宅等に「事前避難」しましょう。



従って行動を

詳しくは県HPで



## イラストで見る

## 南海トラフ地震臨時情報

「南海トラフ地震臨時情報」の発表時に とるべき防災対応や社会状況などにつ いてイラストを見てイメージしてください。



AM5:03 太平洋沿岸に大津波警報発表(同報無線)

浜松市から「避難指示(緊急)」のエリアメールが届 AM5:05 き、最寄の津波避難タワーに避難開始



AM5:35 南海トラフ地震臨時情報(調査中)発表





「後発地震に備え、日頃の備えを再確認するとともに、<mark>津波の危険性</mark> が高い地域は1週間避難を継続する」と内閣総理大臣が呼びかけて いる映像をスマホのテレビで確認







## 翌日AM5:00 大津波警報が解除され、津波注意報に切り替わる

市内内陸部の親戚に電話し、使っていない部屋を1週間使わせても らうことになった

内陸部は、普段と変わらない生活を送っているとのこと



※南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)は継続していて、 その後1週間続く。